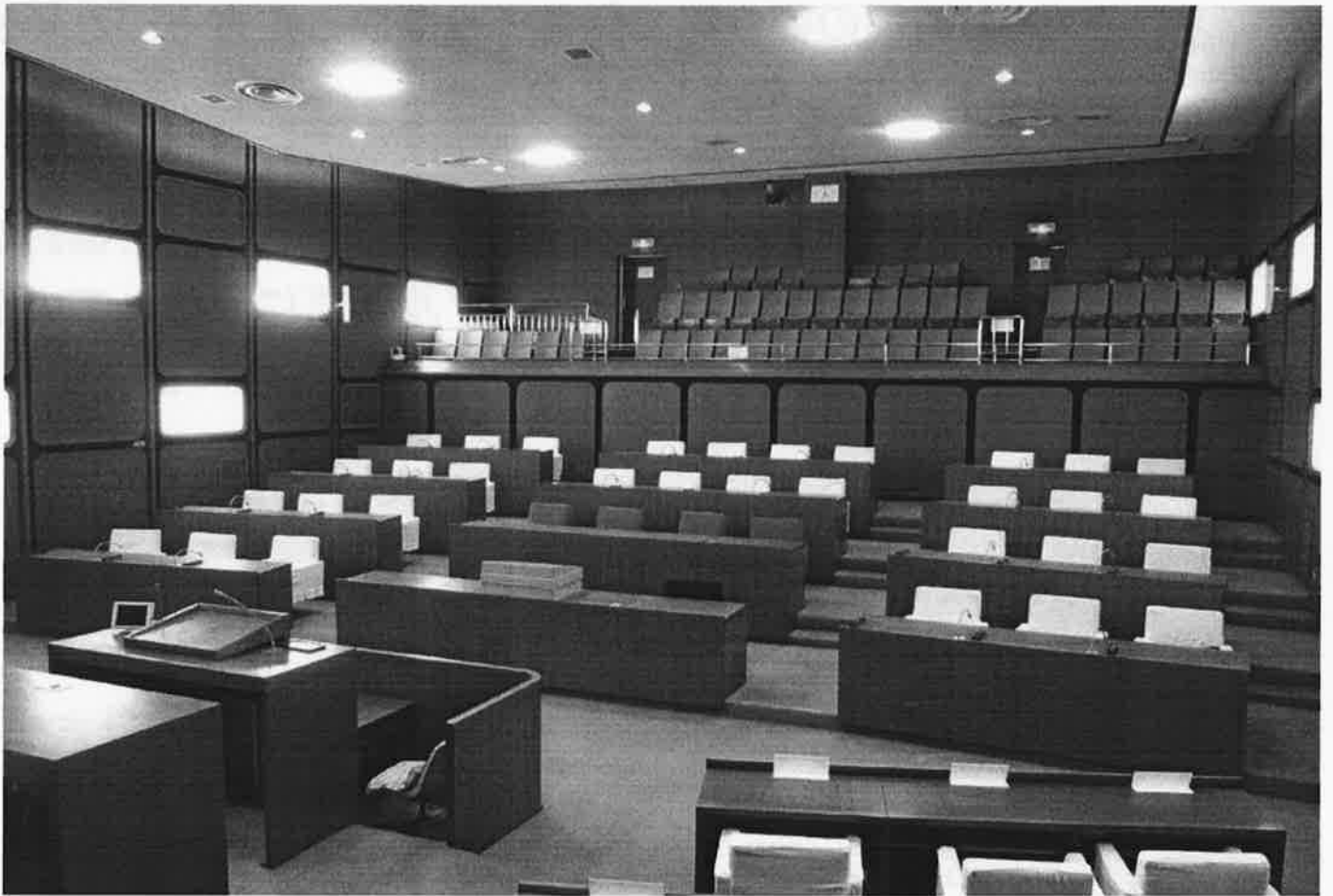


平成28年度 春日部市議会

議会報告会 資料



平成28年度 春日部市議会 議会報告会 次第

日時：平成28年10月29日（土）
場所：ふれあいキューブ4階
市民活動センター 会議室
司会：矢島 広報広聴委員長

1. 開会

2. 開会あいさつ（会田 議長）

3. 9月定例会の審査経過から

- ①議会の役割
- ②議案審議の流れ
- ③9月定例会の議案と審議結果
- ④平成27年度会計別の決算概要
- ⑤総務委員会所管分について
- ⑥厚生福祉委員会所管分について
- ⑦建設委員会所管分について
- ⑧教育環境委員会所管分について

4. 報告に対する質疑応答

～ 休憩 ～

5. 意見広聴会

6. 閉会あいさつ（栗原 副議長）

7. 閉会

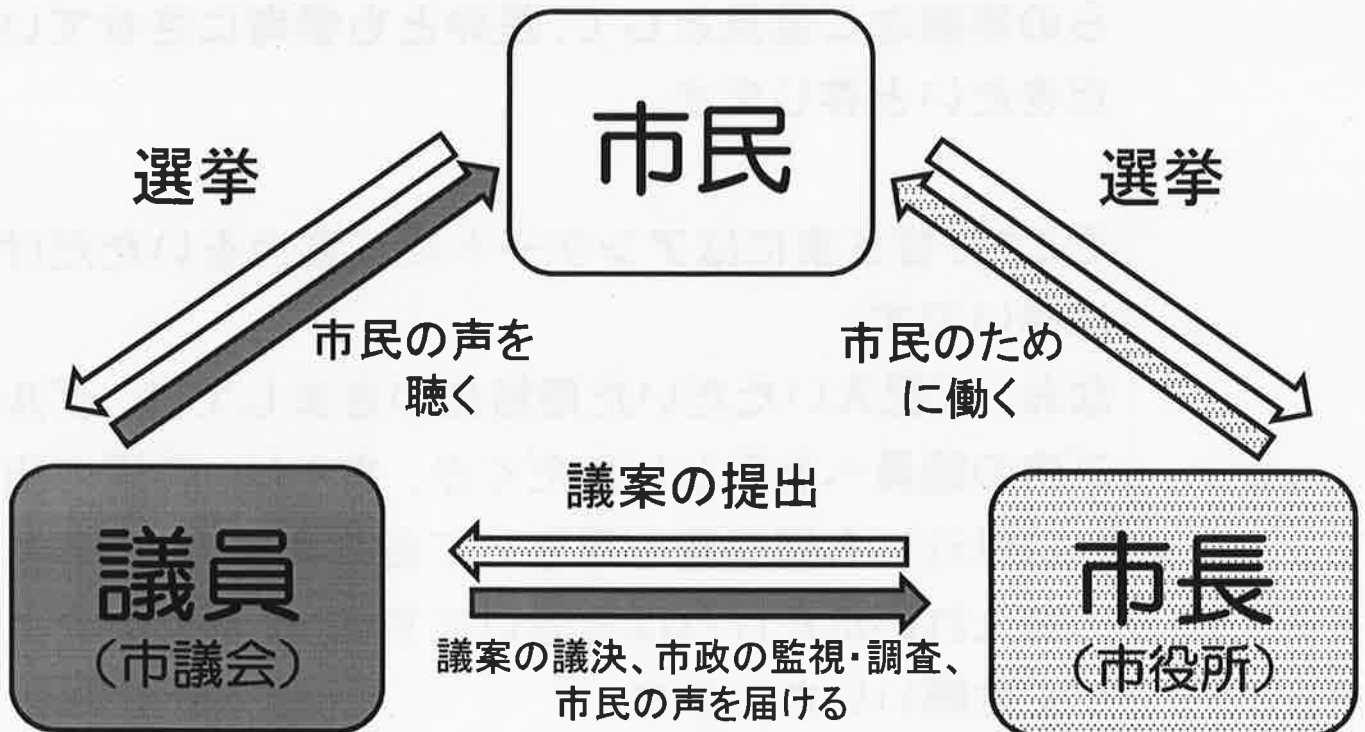
①議会の役割

地方自治体では、住民が議会の議員と首長（知事、市町村長）を直接選挙で選ぶ「二元代表制」をとっています。

この「二元代表制」の特徴は、議会と首長の双方が住民の代表であり、議会と首長がそれぞれ住民に対して直接責任を負っています。

議会は、地方自治体の予算や条例など行政運営の方針を決定するための「議決機関」として、また、首長は、議会の決定に基づき市政運営を行う「執行機関」として、独立・対等の立場で、相互の抑制と均衡によって緊張関係を保ちながら行政運営を行っています。

◆二元代表制のイメージ



市長から提案された議案を審査するほか、市の監視や調査を行う。
また、市民の声を市長へ届け、市政に反映させる。

市の決まり事やお金の使い方を議会へ提案し、議会の議決を基に市政の運営にあたる。

②議会(議案審議)の流れ



① 本会議

議案の提出権は市長と議員にあり、条例の制定、予算・決算など、市政の重要な案件が議案として議会に提出され、議案提出者が提案理由の説明を行います。

議員は議案に対する質問(質疑)を行い、市長や部長、または議案を提出した議員などが答弁を行います。

② 委員会

議案はさらに詳しく審査するために委員会に付託(任せる)されます。

春日部市議会では、総務委員会、厚生福祉委員会、建設委員会、教育環境委員会の4つの常任委員会において、議員が委員会ごとに分かれて、より深く議案の審査を行います。

※人事案件等、議案によっては、委員会へ付託せずに本会議のみで審議を行う場合もあります。

③ 本会議

委員会の審査を終えると再び本会議を開き、委員長が委員会での審査結果について報告をします。議案によっては、議員から賛否を表明する討論があり、続いて採決が行われます。議案は出席議員の過半数の賛成で成立します。その後、成立した議案に基づき、市長は市政の運営に当たります。

③ 9月定例会の議案と審議結果

議案番号	議 案 名	付託委員会	採 決
議案第 65 号	春日部市下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	建設委員会	可決 (全会一致)
議案第 66 号	春日部市公民館条例の一部改正について	教育環境委員会	可決 (賛成多数)
議案第 67 号	春日部市豊野環境衛生センター基幹的設備改良工事請負契約の締結について	教育環境委員会	可決 (全会一致)
議案第 68 号	春日部市立小・中学校普通教室等エアコン整備 P F I 事業契約の議決内容の一部変更について	教育環境委員会	可決 (全会一致)
議案第 69 号	財産の取得について（春日部市春日部消防署浜川戸分署災害対応特殊救急自動車及び高度救命処置用資機材）	総務委員会	可決 (全会一致)
議案第 70 号	平成 27 年度春日部市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	建設委員会	可決 (全会一致)
議案第 71 号	平成 27 年度春日部市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	建設委員会	可決 (全会一致)
議案第 72 号	平成 27 年度春日部市一般会計決算認定について	各常任委員会	認定 (賛成多数)
議案第 73 号	平成 27 年度春日部市国民健康保険特別会計決算認定について	厚生福祉委員会	認定 (賛成多数)
議案第 74 号	平成 27 年度春日部市後期高齢者医療特別会計決算認定について	厚生福祉委員会	認定 (賛成多数)
議案第 75 号	平成 27 年度春日部市介護保険特別会計決算認定について	厚生福祉委員会	認定 (賛成多数)
議案第 76 号	平成 27 年度春日部市土地取得特別会計決算認定について	総務委員会	認定 (全会一致)

議案番号	議 案 名	付託委員会	採 決
議案第 77 号	平成 27 年度春日部都市計画事業西金野井第二 土地区画整理事業特別会計決算認定について	建設委員会	認定 (全会一致)
議案第 78 号	平成 27 年度春日部市立看護専門学校特別会計 決算認定について	厚生福祉委員会	認定 (全会一致)
議案第 79 号	平成 27 年度春日部市水道事業会計決算認定に ついて	建設委員会	認定 (賛成多数)
議案第 80 号	平成 27 年度春日部市病院事業会計決算認定に ついて	厚生福祉委員会	認定 (全会一致)
議案第 81 号	平成 27 年度春日部市下水道事業会計決算認定 について	建設委員会	認定 (賛成多数)
議案第 82 号	平成 28 年度春日部市一般会計補正予算 (第 2 号) について	各常任委員会	可決 (賛成多数)
議案第 83 号	平成 28 年度春日部市国民健康保険特別会計補 正予算 (第 1 号) について	厚生福祉委員会	可決 (全会一致)
議案第 84 号	平成 28 年度春日部市後期高齢者医療特別会計 補正予算 (第 1 号) について	厚生福祉委員会	可決 (全会一致)
議案第 85 号	平成 28 年度春日部市介護保険特別会計補正予 算 (第 1 号) について	厚生福祉委員会	可決 (全会一致)
議案第 86 号	平成 28 年度春日部都市計画事業西金野井第二 土地区画整理事業特別会計補正予算 (第 1 号) について	建設委員会	可決 (全会一致)
議案第 87 号	平成 28 年度春日部市立看護専門学校特別会計 補正予算 (第 1 号) について	厚生福祉委員会	可決 (全会一致)

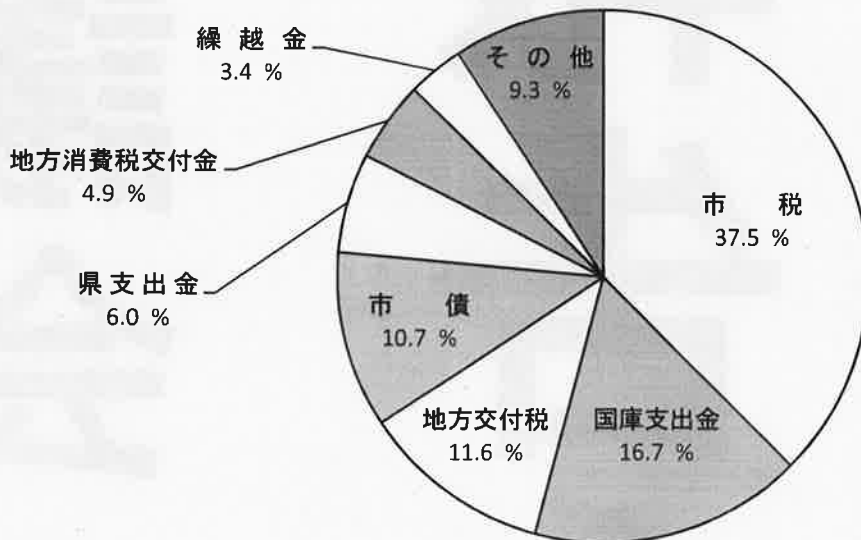
④平成27年度会計別の決算概要

■一般会計

《歳入》

項 目	決算額(円)	構成比(%)	昨年度決算額(円)	増減率(%)
市 税	27,849,710,850	37.5	28,337,822,271	△ 1.7
国庫支出金	12,370,721,492	16.7	10,810,000,411	14.4
地方交付税	8,605,905,000	11.6	8,310,992,000	3.5
市 債	7,900,669,000	10.7	7,679,800,000	2.8
県 支 出 金	4,425,164,010	6.0	4,105,922,161	7.7
地方消費税交付金	3,598,949,000	4.9	2,114,777,000	70.1
繰 越 金	2,552,285,422	3.4	2,772,250,888	△ 7.9
そ の 他	6,871,493,143	9.3	5,869,244,567	17.0
合 計	74,174,897,917	100.0	70,000,809,298	5.9

※「その他」は、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、諸収入の13項目の合計。
 ※構成比については、それぞれ四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
 ※増減率については、昨年度決算額との比較。



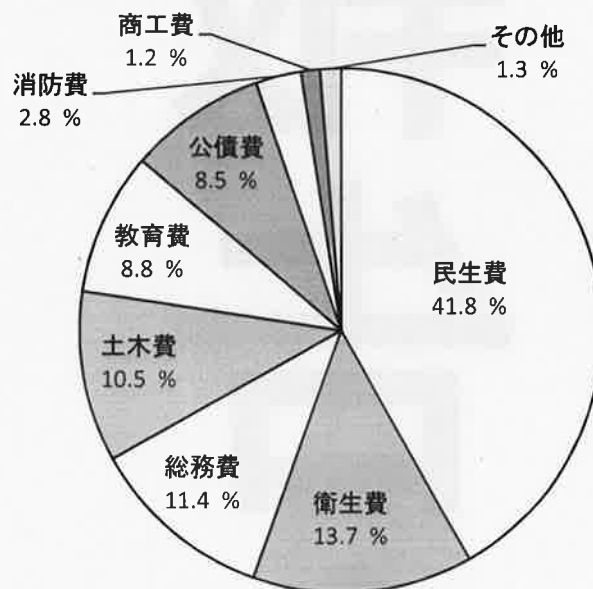
用語の説明	歳入	市 税
		…市民の皆さんから納めていただく市民税や固定資産税など
		国庫支出金
		…国からの負担金・補助金・委託金など
		地方交付税
		…国が国税の中から地方財源の均衡を図るために交付するお金
		市 債
		…事業資金調達のため借り入れるお金
		県支出金
		…県からの負担金・補助金・委託金など
		地方消費税交付金
		…消費税の一部の交付金
		繰越金
		…前年度から繰り越されるお金

■一般会計

《歳出》

項目	決算額(円)	構成比(%)	昨年度決算額(円)	増減率(%)
民生費	29,704,198,769	41.8	28,422,010,804	4.5
衛生費	9,736,796,441	13.7	6,247,055,680	55.8
総務費	8,071,520,333	11.4	8,189,221,462	△ 1.4
土木費	7,433,651,106	10.5	6,710,085,783	10.7
教育費	6,280,681,289	8.8	7,313,266,707	△ 14.1
公債費	6,072,852,358	8.5	6,091,669,623	△ 0.3
消防費	2,011,712,940	2.8	2,957,052,408	△ 31.9
商工費	852,147,390	1.2	626,899,079	35.9
その他	947,643,190	1.3	891,262,330	6.3
合計	71,111,203,816	100.0	67,448,523,876	5.4

※「その他」は議会費、労働費、農林水産業費、諸支出金の4項目の合計。
 ※構成比については、それぞれ四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
 ※増減率については、昨年度決算額との比較。



用語の説明	歳
	出

民生費…社会福祉などに要する費用
衛生費…保健衛生や環境対策、ごみ処理などに要する費用
総務費…一般事務経費や交通安全、災害対策などに要する費用
土木費…道路や公園、都市再生などに要する費用
教育費…学校教育や生涯学習に要する費用
公債費…市債の償還に要する費用
消防費…消防・救急などに要する費用
商工費…商工業の振興などに要する費用

■特別会計

特別会計とは、特定の事業を行う場合に受益者負担の原則などから、一般の歳入歳出と区分して経理をする必要がある場合に、条例によって設置できる会計。春日部市の場合は、以下の6つを定めています。

《歳入》

会計区分	歳入決算額(円)	構成比(%)	昨年度決算額(円)	増減率(%)
国民健康保険	33,832,273,312	65.2	29,477,589,522	14.7
介護保険	15,094,221,704	29.1	14,531,813,464	3.8
後期高齢者医療	2,358,970,426	4.5	2,232,215,411	5.6
西金野井第二 土地区画整理事業	264,108,867	0.5	241,983,238	9.1
土地取得	183,368,438	0.4	314,018,910	△ 41.6
看護専門学校	153,273,412	0.3	147,342,836	4.0
合計	51,886,216,159	100.0	46,944,963,381	10.5

※構成比については、それぞれ四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
 ※増減率については、昨年度決算額との比較。

《歳出》

会計区分	歳出決算額(円)	構成比(%)	昨年度決算額(円)	増減率(%)
国民健康保険	32,554,388,803	64.9	28,366,463,894	14.7
介護保険	14,703,181,200	29.3	13,847,573,917	6.1
後期高齢者医療	2,332,912,781	4.6	2,180,876,364	6.9
西金野井第二 土地区画整理事業	253,394,183	0.5	229,864,928	10.2
土地取得	183,368,438	0.4	314,018,910	△ 41.6
看護専門学校	150,460,915	0.3	143,824,932	4.6
合計	50,177,706,320	100.0	45,082,622,945	11.3

※構成比については、それぞれ四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
 ※増減率については、昨年度決算額との比較。

■公営企業会計

公営企業とは、地方公共団体(春日部市)が住民福祉の増進を目的として設置し経営する企業のこと、提供するサービス等の対価である料金収入によって維持されます。

会計区分	収支区分	決算額 (円)	昨年度決算額 (円)	増減率 (%)
病院事業	収益的収入	7,674,492,667	7,329,078,264	4.7
	収益的支出	7,612,884,589	8,914,164,764	△ 14.5
	資本的収入	11,978,619,855	1,388,432,139	762.7
	資本的支出	12,050,422,514	1,465,021,914	722.5
水道事業	収益的収入	4,756,540,961	4,599,754,698	3.4
	収益的支出	4,177,639,967	4,424,219,230	△ 5.5
	資本的収入	863,769,320	593,839,480	45.4
	資本的支出	1,379,478,282	930,089,686	48.3
下水道事業	収益的収入	4,977,157,543	4,297,957,154	15.8
	収益的支出	4,295,892,628	4,312,065,846	△ 0.3
	資本的収入	2,324,453,300	3,112,076,800	△ 25.3
	資本的支出	4,289,171,557	3,966,040,768	8.1

※増減率については、昨年度決算額との比較。

用語の説明	<p>収益的収支…企業の経営活動によって発生する全ての収入と支出で、資本的収支以外のもの。 主に収入では料金収入が当てはまり、支出では施設の維持管理費、減価償却費、企業債利息が当てはまります。</p> <p>資本的収支…企業の将来の経営活動の基礎や収益に結び付くもの。 主に収入では補助金や企業債が当てはまり、支出では施設の建設改良費や企業債償還金が当てはまります。</p>
-------	---

⑤ 総務委員会所管分について

所管事項

1. 名誉市民、市の表彰及び防災行政について
2. 政策企画及び広報について
3. 財務及び工事検査について
4. 市の総務管理について
5. 市民生活行政について
6. 会計について
7. 消防行政について
8. 選挙管理について
9. 監査について

主な決算関係

議案第72号 平成27年度春日部市一般会計
決算認定について(総務委員会所管分)

官学連携団地活性化推進事業助成補助金
(決算額 159万1,200円)

共栄大学・日本工業大学・埼玉
県立大学・聖学院大学と連
携し、学生に武里団地に住ん
でもらい、家賃や交通費の一
部を補助する代わりに、地域
貢献活動をしてもらうことで団
地の活性化を図る事業。



武里団地

【日本工業大学の学生の企画による隣人まつり】

学生による初の企画イベント

学生と住民の方々が一緒に
料理をつくり、食事をしながら
交流を楽しみました

このイベントがきっかけとなり
自治会が運営するコミュニ
ティカフェに発展しました



第1回は餃子を作りました

この日は
もんじゃ焼きを
食べながら
交流を深めました



【ふれあい喫茶】



毎週水曜日のお昼時に
開催されるふれあい喫茶

今では常時100人近くの方で
にぎわいます

学生が企画したイベントが
きっかけとなり
自治会の定期運営に発展した
コミュニティカフェ



大学卒業を
ふれあい喫茶に
お集まりの皆さんに
報告

学生は地域貢献活動を通し成長して社会へ
旅立ちます

団地に新たな
にぎわいの場が
生まれました

【夏まつり】

自治会の皆さんと会場設営



地元自治会と連携・協力し、
運営支援や模擬店の出店
で、まつりを盛り上げます



子どもプールの運営支援
子ども達と一緒にふれあいます



平成27年度の模擬店は
クレープ屋さん
数ヶ月前から学生が企画し
作り方の練習を重ねてきました

【子ども神輿】

団地内に「わっしょい！わっしょい！」と
威勢のよい掛け声が響き渡りました

ものづくりを得意とする
日本工業大学の学生が
中心となり
団地夏まつりにおける
子ども神輿を
企画・制作しました



神輿の装飾絵は地域の子どもたちと一緒に作成

【体 育 祭】

学生のラジオ体操で幕開け



地元住民の方々と一緒に競技にも参加



地域の体育祭において
運営に関する様々な
役割をお手伝いします

アナウンスで体育祭を
盛り上げます



【文化祭】

自治会が販売するお餅を一緒につきます



地区公民館主催の
文化祭でも学生が様々な
担当で活躍します



アナウンス担当の様子

着ぐるみも主に
学生が担当します



【キャンドルナイト】

日本工業大学の
「地域デザイン設計」から
生まれたイベント

キャンドルの装飾には
子ども達も参加



冬至の夜に
地域の子もたちと一緒に作っ
た
キャンドルの
あたたかい火が灯ります

廃油を利用した環境に
やさしいキャンドル



【健康体操】



保健医療福祉を学ぶ
埼玉県立大学の学生は
団地内でのイベント時に
健康体操を披露します



ふれあい喫茶にて健康体操を披露する様子
団地住民の健康的な暮らしを応援します

【寺子屋たけさと】



「ペットボトルロケットを作ろう寺子屋」

教育学部のある
共栄大学では
地域の小学校を対象に
放課後子ども教室を利用し
学びの支援をしています



「宿題を終わらせてレクリエーション寺子屋」

主な決算関係

議案第72号 平成27年度春日部市一般会計
決算認定について(総務委員会所管分)

防災かすかべデジタル化整備事業

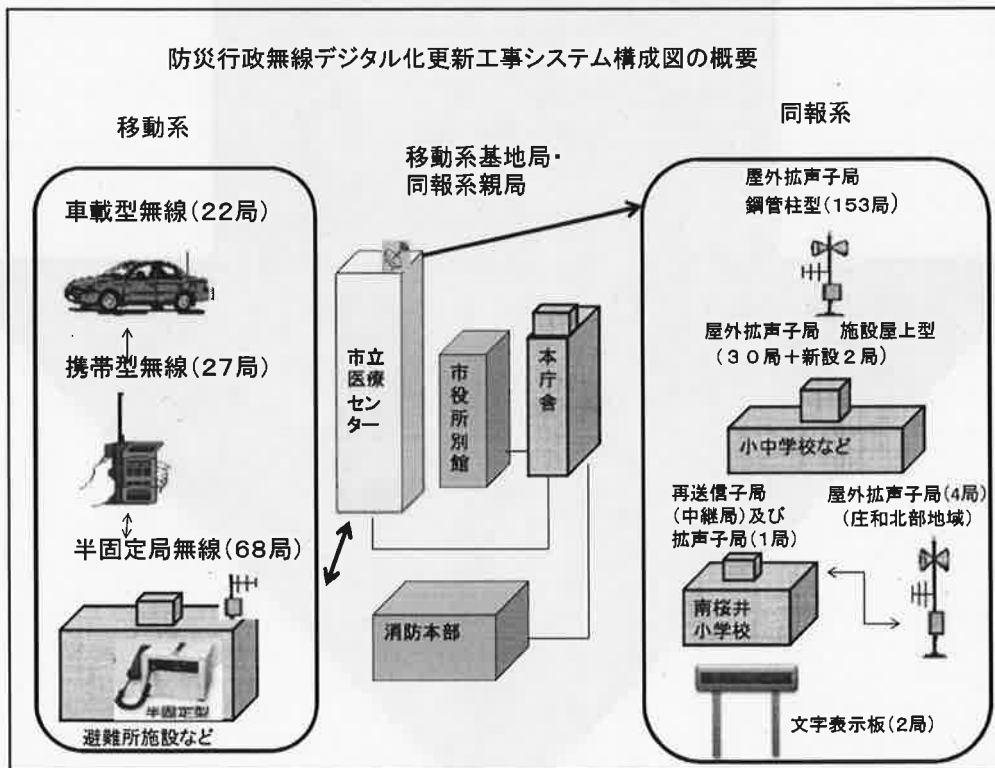
(決算額 1億4,723万4,125円)

災害などの有事の際、
一斉に情報伝達するため、
アナログ式の防災行政無線を
拡張性の高いデジタル式防災行政無線に
更新する事業です。



指令室

防災行政無線デジタル化更新工事システム構成図の概要



デジタル化して再整備する理由

- ① 老朽化
- ② デジタル化導入の推進(総務省)
- ③ 地震発生時の通信手段の機動性の向上
- ④ 難聴対策



市立医療センターへのアンテナの設置



スピーカー機器の設置

放送が聞き取れなかったときは

- ・ ① 電話による自動音声案内
フリーダイヤル 0120-899-300(通話料無料)
- ・ ② 安心安全メール「かすかべ」による配信
- ・ ③ 携帯ホームページでのお知らせ

⑥ 厚生福祉委員会所管分について

所管事項

1. 福祉行政について
2. 健康保険行政について
3. 市立医療センターについて
4. 看護専門学校について

28年9月定例会より **主な決算関係**

- ・ 議案第80号 平成27年度春日部市
病院事業会計決算認定について

(決算額)

収益的収入
76億7449万2667円

収益的支出
76億1288万4589円

資本的収入
119億7861万9855円

資本的支出
120億5042万2514円



やさしい病院

地域の拠点
病院としての
機能強化

利用しやすく
快適な病院の
実現

災害対応機能
の強化、
環境や周辺へ
の配慮

地域の拠点病院としての機能強化

- 延床面積を旧病院の約1.5倍に拡充
- 手術部門、画像診断部門、内視鏡部門、救急部門の拡充
- 集中治療室（ICU・CCU）の設置
- 小児周産期病棟（NICU・GCU、分娩）の充実
- 緩和ケア病棟の設置



NICU（新生児集中治療室）

地域の拠点病院としての機能強化

- 地域がん診療連携拠点として、最新医療機器の導入に対応
最新鋭の医療機器の導入・更新で、国立・県立等のがんセンターに近い先進の機能と専門医を配することで、早期がんの治療から緩和ケアまで、高度ながん治療を実施。



PET-CT



SPECT

利用しやすく快適な病院の実現

- ユニバーサルデザイン、バリアフリーの徹底
- 患者動線を短縮する診療機能の効率配置
- コンビニ、患者ラウンジ、屋上庭園等のアメニティの充実
- 車いす利用、ベッドサイドリハビリ等を考慮した病室
- セキュリティの強化



ゆとりのある病室



広い通路

利用しやすく快適な病院の実現

- 開放的なスタッフステーション
看護導線の短縮を重視した開放的なスタッフステーションとすることで、病室への移動がスムーズに行えるようになっている。
- 患者支援センターの設置
入退院の受付やがんをはじめとする様々な相談をワンストップで行えるように配慮。



スタッフステーション



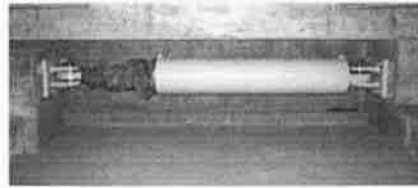
患者支援センター

災害対応機能の強化、環境や周辺への配慮

- 免震装置の設置で、地震の揺れを大幅に軽減
(震度4の揺れが震度2程度に軽減)



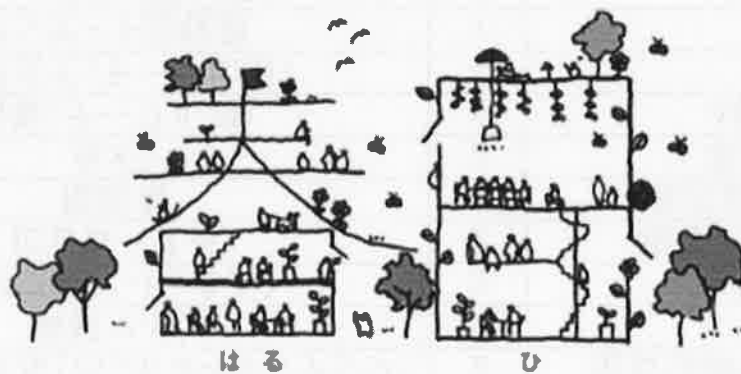
鉛プラグ入り積層ゴム



オイルダンパー

- 電力供給の多重化
 - ◎本線と予備線を別々の変電所から受電(2回線受電)
 - ◎重油焚き非常用発電機
(1,250kw、地下重油タンク 20,000ℓ)
 - ◎ガス発電設備(ガスコジェネレーションシステム)の導入
- 3日分の飲料水確保
- 自然エネルギーの有効利用

ホスピタルアート



アートコンセプト＝「春の日だまり」

- 患者・家族の心に寄り添うアート
- スタッフに優しいアート
- すべての人にあたたかみのある癒しのアート

医療センター内のホスピタルアート



「大空の景」

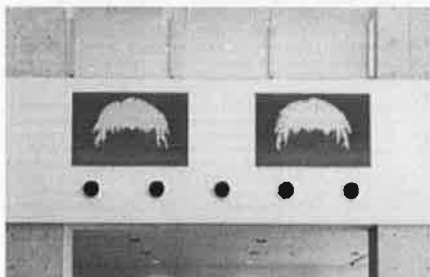
人間国宝・かすかべ親善大使
アートワーク検討会議 座長
増村 紀一郎 氏



アートワーク検討会議 委員
金森 良泰 氏



アートワーク検討会議 委員
加藤 豊 氏

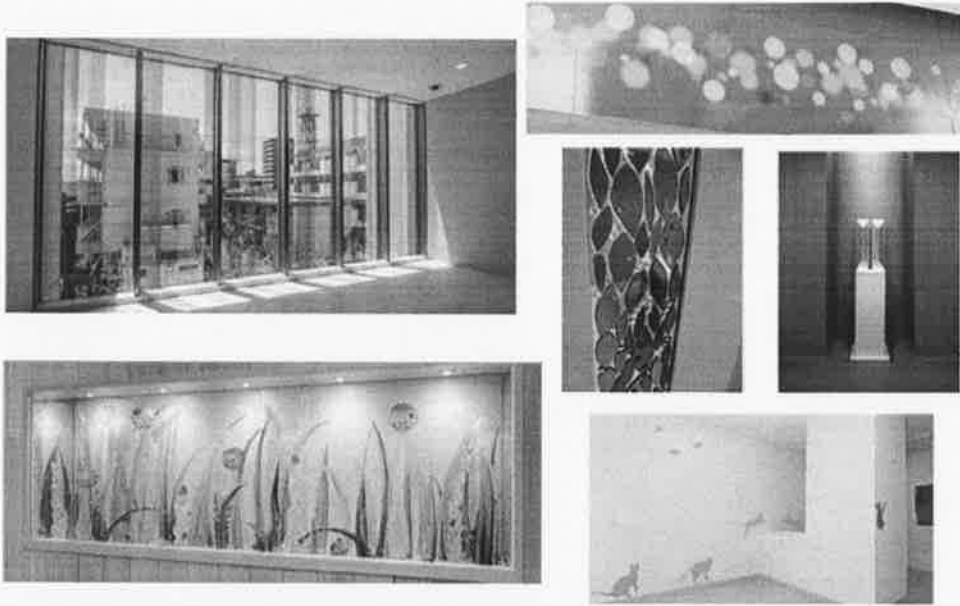


「金彩華」 「銀彩華」



「時のやすらぎ」

医療センター内のホスピタルアート



28年9月定例会より **主な決算関係**

- ・ 議案第72号 平成27年度春日部市
一般会計決算認定について
(厚生福祉委員会所管分)

立野放課後児童クラブ整備事業(決算額 3690万1,694円)

放課後児童クラブ整備事業(決算額 1737万5,523円)



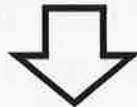
放課後児童クラブとは…

日中、仕事などで留守になってしまう保護者の代わりに、放課後などの時間帯に児童を保育し、遊びなどを通じて児童の健全育成を図る。

子ども・子育て関連3法

(平成24年8月に成立)

- 子ども・子育て支援法
- 認定こども園法の一部改正
- 子ども・子育て支援法及び認定こども園法の一部改正法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律



地域の実情に応じた
子ども・子育て支援の充実



小学校の空き教室を活用した 放課後児童クラブの整備



※写真は南桜井小学校

整備費用

- 内牧放課後児童クラブ 496万円
- 南桜井放課後児童クラブ 698万円
- 中野放課後児童クラブ 442万円
- 消耗品費(3クラブ合計) 100万円

※3つの児童クラブ整備に対し
国と県からそれぞれ約700万円ずつ
の交付金や補助金あり

専用施設として整備した 放課後児童クラブ（立野小学校）



専用施設として整備した
放課後児童クラブ（立野小学校）



整備費用

●立野放課後児童クラブ整備
3690万円

※国から約809万円
県から約785万円
の交付金や補助金あり



国の子ども・子育て支援新制度のシンボルマーク

⑦ 建設委員会所管分について

所管事項

1. 建設行政について
2. 都市整備行政について
3. 水道行政について

主な決算関係

議案第72号 平成27年度春日部市一般会計
決算認定について(建設委員会所管分)

大枝公園整備事業
(決算額2億6,065万3,361円)

大枝公園整備事業は、周辺住民の皆さまにとって、身近に自然と触れ合える場や地域コミュニティの場が整備されたことで、地域の活性化が期待されるものです。



大枝公園とは

〔場所〕

東武伊勢崎線と国道4号線の上に位置し、武里駅から南南東へ約800メートルに位置します。

〔面積〕

約0.9ヘクタール

〔主な施設〕

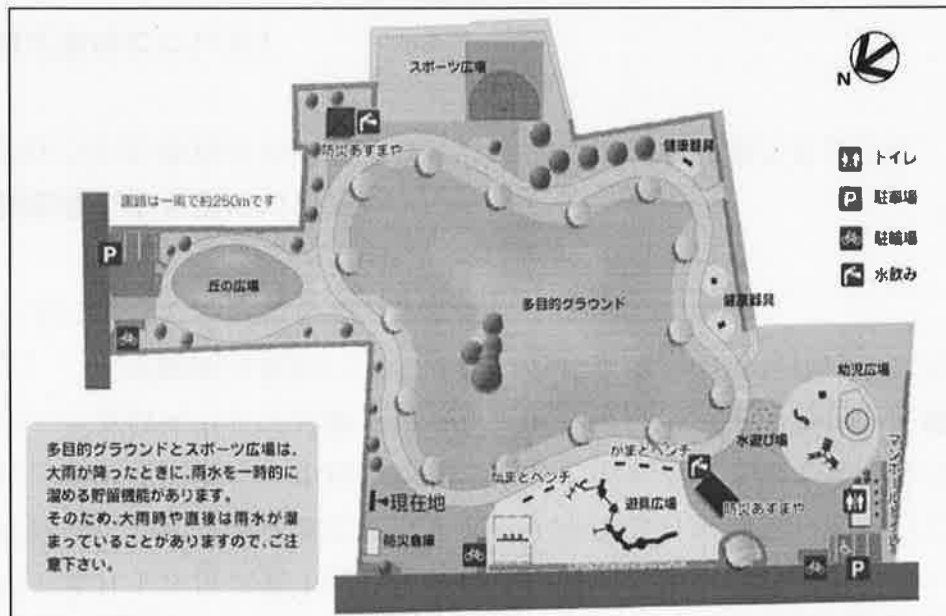
大型複合遊具、ブランコ、幼児用広場、多目的グラウンド、スポーツ広場、バスケットゴール、水遊び場、ベンチ、健康遊具、トイレ、園路、植栽、防災施設(かまどベンチ)、防災あずま屋、マンホールトイレ、ソーラー・風力発電照明灯)



これまでの経過

平成 5年度	「大枝公園 基本計画・基本設計」策定
平成 8年度	都市計画決定(平成9年3月5日)
平成17年度	土地開発公社から用地買戻し
平成23年度	用地測量
平成25年度	「大枝公園 基本計画・基本設計」の見直し
平成26年度	用地取得・整備工事着手(基盤工事)
平成27年度	整備工事(施設工事)
平成28年3月	公園供用開始

大枝公園(案内図)



大枝公園の主な施設



噴水は、5月から10月ごろの日中の間、20～30分に1回、10分から15分程度運転されます。

幼児用広場には、幼児用遊具のほか、さらに小さなお子さまが安心して遊べるよう、砂場を配置した囲いのあるスペースもあります。



大枝公園の主な施設



公園の中央に植えられた「ハンノキ」



主な決算関係

議案第72号 平成27年度春日部市一般会計
決算認定について(建設委員会所管分)

春日部駅西口

環境整備事業
(決算額 9,168万3,991円)

春日部駅西口環境整備事業は、環境に配慮しながら武里内牧線を再整備し、合わせて並行する会之堀川を整備することにより、中心市街地へのアクセス向上・雨水排水機能の向上及びにぎわいを創出することを目的としています。



社会資本整備総合交付金の活用

(交付金の目的)

地方公共団体などが行う社会資本の整備や、その他の取り組みを支援することにより、交通の安全確保とその円滑化、経済基盤の強化、生活環境の保全、都市環境の改善及び国土の保全と開発、並びに住生活の確保・向上を図る。

※国土交通省からの交付金 (平成22年度創設)

春日部駅西口環境整備事業(武里内牧線)



事業概要

①自転車・歩行者道の再整備

- 中心市街地へ安全・快適にアクセスができるように、武里内牧線に自転車・歩行者道を整備します。合わせて、遮熱性舗装等によりヒートアイランド負荷の低減を図ります。

②雨水幹線の改修

- 春日部駅西口一帯の道路冠水や床上浸水等を軽減するため、会之堀川の断面を大きく改修します。

事業名：春日部駅西口環境整備事業

事業期間：平成23年度～平成27年度

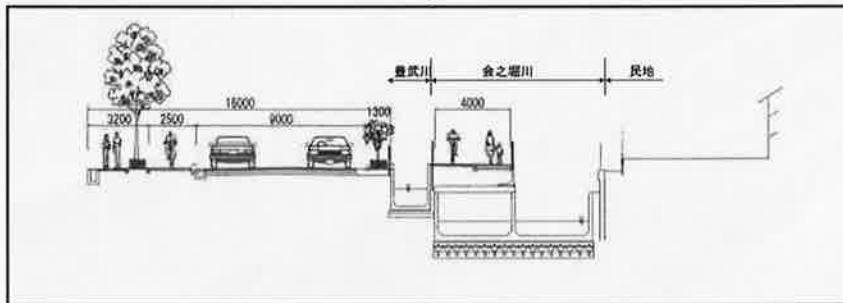
整備延長：L=約360m

標準断面図

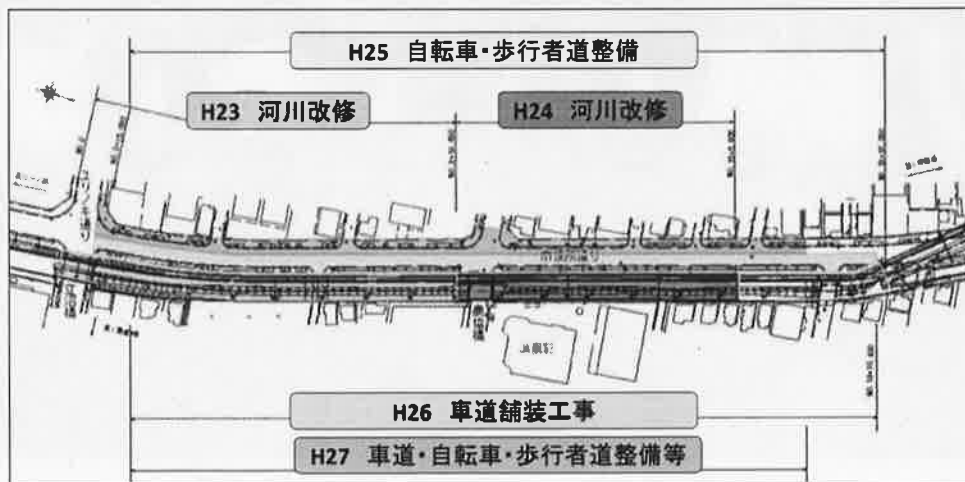
整備前



整備後



年度別工事箇所



現場の写真

整備前



整備後



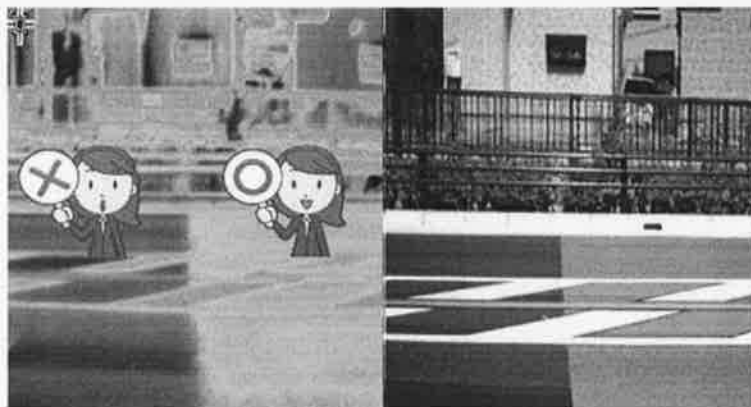
〈遮熱性舗装によるヒートアイランド負荷の低減〉

遮熱性舗装を行うことにより、道路の表面温度が低下

高温



低温



アスファルト舗装

遮熱性舗装

⑧ 教育環境委員会所管分について

所管事項

1. 環境経済行政について
2. 学校教育行政について
3. 社会教育行政について
4. 農地行政について

主な決算関係

議案第72号 平成27年度春日部市一般会計決算
認定について(教育環境委員会所管分)

春日部市立小・中学校普通教室等

エアコン整備PFI事業

(決算額 小学校普通教室等エアコン整備事業

3,440万5,800円 うち繰越明許分 3,436万5,600円

中学校普通教室等エアコン整備事業

1,718万2,800円 うち繰越明許分 1,718万2,800円)

小・中学校普通教室等への
エアコン整備に係る支援業務
委託を実施したものです。



議案第68号 春日部市立小・中学校普通教室等エアコン
整備PFI事業契約の議決内容の一部変更について

平成27年12月定例会で議決された春日部市立小・中
学校普通教室等エアコン整備PFI事業契約の議決内容の
一部を下記のとおり変更する。

契約金額 22億1,784万9,000円を
22億307万269円に変更
(1,477万8,731円減額)

提案理由

エアコンの設計施工、工事監理に係るサービス対価の
うち、割賦支払い分の金利が1.770%から0.982%に
変動したことによるもの。

事業概要

- 事業期間：平成27年12月24日～平成41年3月31日
 - ・エアコン工事：平成28年2月～平成28年7月
 - ・維持管理業務：平成28年8月～平成41年3月
- 事業手法：PFI事業として整備
(学校のエアコン整備としては埼玉県内で初！)

※PFI(Private Finance Initiative)とは、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」に基づき、公共施設等の設備整備、維持管理等に民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用することにより、同一水準のサービスをより安く、又は、同一価格でより上質のサービスを提供する手法。

- 受注者：春日部学校エアコン整備株式会社
代表取締役 横田 生樹
(PFI事業を行うために設立された特別目的会社)

事業経過①

	月 日	内 容
平成26年度	8月中旬	PFI事業についてヒアリング等を開始(武蔵野銀行、日本政策投資銀行、りそな銀行) エアコンPFI事業検討開始(直接施工、PFI、リース各方式)
	9月定例会	議第17号「市立小・中学校の普通教室にエアコンの設置を求める決議について」が全会一致で可決
	11月13日	エアコンPFI導入の方向性を政策決定
	12月定例会	PFI導入可能性調査及びアドバイザー業務委託 補正予算 可決
		<<小・中学校普通教室等エアコン整備に係る支援業務委託>> ○公募型プロポーザル方式 ○受注者 株式会社 三菱総合研究所 ○契約期間 平成27年1月30日～平成28年3月18日 ○委託金額 51,548,400円 ○業務の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・PFI導入可能性調査業務 ・事業手法の比較検討 ・実施可能性の評価 ・アドバイザー業務 ・PFI法に基づく手続きの業務支援 ・契約手続き等の業務支援
	3月定例会	春日部市PFI事業者選定審査会条例制定
	3月30日	春日部市立小・中学校普通教室等エアコン整備PFI事業者選定審査会規則の制定

事業経過②

	月 日	内 容
平成 27 年 度	4月28日	春日部市立小・中学校普通教室等エアコン整備PF1事業者選定審査会 (第1回)(事業概要、実施方針)
	6月6日	モデル校(幸松小)現地見学
	6月定例会	債務負担行為の設定 補正予算 可決
	6月30日	春日部市立小・中学校普通教室等エアコン整備PF1事業者選定審査会 (第2回)(VFM、入札条件、落札者決定基準、選定手続き)
	7月13日	特定事業の選定、入札公告
	10月20日	春日部市立小・中学校普通教室等エアコン整備PF1事業者選定審査会 (第3回)(提案審査、事業者選定、審査調評案作成)
	11月13日	仮契約
	12月定例会	議案第102号「春日部市立小・中学校普通教室等エアコン整備PF1事業契約の締 結について」が全会一致で可決 受注者：春日部学校エアコン整備株式会社
	12月24日	契約・設計開始
平成 28 年 度	2月6日	施工開始(幸松小学校から順次着手)
	6月26日	全校一斉稼動 記念式典
	7月1日	全校一斉稼動
	7月31日	エアコン引渡

普通教室等エアコン全校一斉稼動式典 (平成28年6月26日・春日部市立粕壁小学校)



PFI事業のメリット

低廉かつ良質な
公共サービスの提供

- 全学校への一斉導入が可能となる。
- 施工、維持管理の事業全体を見据えた効率的かつ効果的な設計や計画が可能となり、品質確保及び費用の縮減が図れる。

民間の事業機会創出
による経済の活性化

- 特別目的会社の構成企業や協力企業として多くの市内業者が参画。

財政負担の平準化

- エアコン整備費を特別目的会社が調達し、一部を市が割賦払いすることにより、財政支出の平準化を図ることができる。

有利な財源の活用

- 学校施設環境改善交付金(大規模改造(空調))を活用することができる。

PFI事業のデメリット

一般的なデメリットとして……

「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」、いわゆるPFI法に基づき手続きを進めるため、「時間がかかる」「発注手続き等が煩雑である」と言われていた。



平成26年6月に国が、「地方公共団体向けサービス購入型PFI事業実施手続き 簡易化マニュアル」を公表し、手続き期間の短縮が可能となった。

エアコン設置後の管理

平成28年8月1日から平成41年3月31日まで
特別目的会社による維持管理を実施

24時間365日 遠隔監視によるトラブルの
早期発見・予防措置

エアコンの定期点検・定期清掃の実施

迅速に対応するため24時間窓口(専用コー
ル)を設置

主な決算関係

議案第72号 平成27年度春日部市一般会計決算
認定について(教育環境委員会所管分)

新市施行10周年記念プレミアム付商品券発行事業
(決算額 4億54万3,692円)※全て繰越明許分

市内の消費需要を喚起し、
市内商業及び地域活性化を図
るため、商工団体が実施するプ
レミアム付商品券の発行に対
して、補助が行われたものです。



事業概要

実施体制 新・春日部市施行10周年記念
プレミアム付商品券発行事業実行委員会

発行総額 15億6,000万円
(うち3億6,000万円がプレミアム分)

発行冊数 12万冊
1冊1万円で、1万3,000円相当

内訳 ○全取扱店共通券(1,000円×8枚)
※1,000㎡超の大型店では利用不可
○中小小売店専用券(1,000円×3枚、500円×4枚)

有効期間 平成27年6月14日から12月13日まで

販売方法

○多子世帯優先販売

【対象】平成27年4月1日時点で、市内在住の満18歳に満たない児童が3人以上いる世帯

【方法】対象となる2,360世帯に通知文書を送付

【引換方法】春日部商工会議所及び庄和商工会に申込控えと現金を持参



○一般抽選予約販売

【対象】15歳以上

【方法】専用の応募はがきによる事前申込み

【引換方法】市内8カ所の引換会場に申込控えと現金を持参

取扱加盟店

取扱加盟店の条件 春日部商工会議所または庄和商工会の会員資格を有すること
(非会員は加入手続きを行う)

⇒ 本事業を契機として、春日部商工会議所に116事業所、庄和商工会に5事業所、合計121事業所が新規入会

受付団体	大型店		合計
	中小小売店	(店舗面積が1000㎡超)	
春日部商工会議所	530	28	558
庄和商工会	121	9	130
合計	651	37	688

プレミアム付商品券発行事業の結果

- 発行総額 15億6,000万円
- 利用額 15億5,616万2,000円
- 利用率 99.75%

店舗規模	利用額	利用率
大型店(1,000㎡超)	7億5,342万円	48.4%
中小小売店	8億274万2,000円	51.6%
合計	15億5,616万2,000円	100.0%

アンケート結果(一部抜粋)

利用者アンケート結果 回答者802名

商品券の利用目的	商品券での支払い	追加支出した現金等	合計
日常の買い物	5,622万6,000円	アンケート項目外	5,622万6,000円
商品券をきっかけとした買い物	2,959万円	942万4,000円	3,901万4,000円
合計	8,581万6,000円	942万4,000円	9,524万円

⇒アンケートから類推される新規の消費喚起額は、7億1,000万円

※ 商品券利用額総額 × 「商品券をきっかけとした買い物」 / 「商品券での支払い合計」

